

農山漁村地域整備計画事前評価調書

(計画概要)

計画の名称	茨城県機能豊かな森林整備計画
計画策定主体	茨城県
対象市町村	水戸市、日立市、土浦市、石岡市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、つくば市、鹿嶋市、常陸大宮市、かすみがうら市、桜川市、鉾田市、城里町、大子町（14市2町）
計画の期間	令和7年度～令和11年度（5年間）
計画の目標	<p>県土の保全、水源かん養、地球温暖化の防止、林産物の供給等森林の有する多面的機能の維持・増進及び原木の搬出コスト低減を図るために、森林整備・地域振興の基盤となる林道の整備を図るとともに、既設の林道における橋梁等の林道施設の点検診断を実施する。</p> <p>また、花粉発生源となっている人工林を対象に花粉症対策苗木等による植替えを行い、花粉の少ない森林への転換を図る。</p> <p>さらに、荒廃地の復旧整備や荒廃森林の整備を行うなど、積極的に山地災害危険地区対策を推進することにより、森林の持つ水土保全機能を向上させ山地災害の未然防止を図るとともに、森林の多面的機能の維持・増進を図る。</p>
取組の指標	<p>森林管理道の開設による利用区域内の未整備森林の路網密度の上昇（0.0m/ha→10.1m/ha）。</p> <p>既設林道の改良による防災機能の強化（1箇所）。</p> <p>個別施設計画に基づく林道橋梁等の定期点検診断の実施率100%（定期点検実施予定箇所：67箇所）。</p> <p>花粉発生源となっている林分の植替面積の増加（244ha→359ha）</p> <p>山地災害防止機能が確保される地区を7箇所増加させる。</p>
全体事業費	1,840,200千円

(評価)

目標の妥当性の検討	■関連する計画との整合性が図られているか	判定 <input type="radio"/>
	・同時に実施される森林環境保全整備事業等の各事業計画とは事業計画地を分けるなどの整合が図られている。	
整備計画の効果・効率性	■地域の課題に適切に対応する目標となっているか	判定 <input type="radio"/>
	水土保全機能や山地災害防止機能など、森林の有する公益的機能への期待が高まる中、当計画により、適切な森林整備が促進されるとともに、山地災害の未然防止が図られ、森林の公益的機能の高度発揮が図られる。	
整備計画の実現の可能性	■整備計画の目標と定量的指標の整合性が取れているか	判定 <input type="radio"/>
	・森林整備・地域振興の基盤となる林道の整備や花粉発生源対策、山地災害の未然防止などの目標に対し適切な指標が設定されている。	
実施の妥当性	■事後評価ができる適切な指標となっているか	判定 <input type="radio"/>
	・毎年、事業の実績を集計しているため、事業完了後に指標を評価することが可能である。	

判定	妥当 <input type="radio"/>	要検討 <input type="triangle"/>	不適当 <input type="cross"/>
----	--------------------------	------------------------------	---------------------------